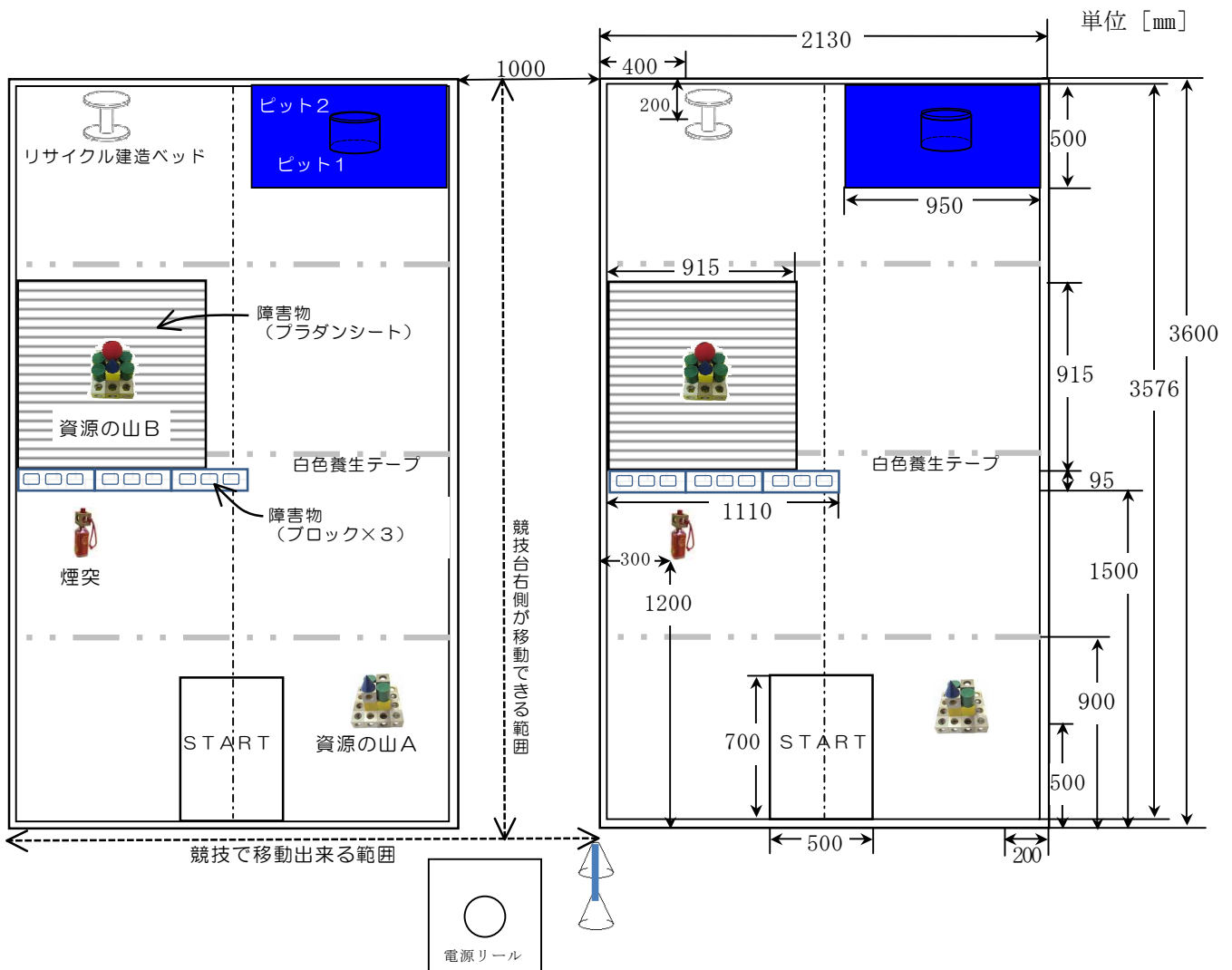


中学校部門用競技台・アイテム・搬送先レイアウト

※競技台・アイテム・搬送先の寸法並びに配置については誤差が伴うことを考慮すること。

図1. 競技台寸法と競技開始時のアイテム・搬送先の配置



1. 競技台は、縦 3600 mm、横 2130 mm、厚さ 3 mm のベニヤ板製で、周囲は幅 12 mm、高さ 12 mm の木製の角材で囲まれている。
2. 競技台の平面は 4 枚のベニヤ板でできており、継ぎ目は透明テープで覆っている。
3. 競技開始時のロボットの位置は、**START** で示す枠内である。
4. アイテムは、穴なしブロック（黄色）9個、無色穴あきブロック（無着色）28個、円柱（緑色）6個、コーン（円錐紺色）2個からなる4種類の木製の積み木とボール1個、丸棒1本、ペットボトル1本、紐（赤）1本である。
アイテムは図2のように、「資源の山」A・Bの2種類の積み方で分散され置かれている。
「煙突」（1カ所）は競技者が組み立てて置くこととする。（組立・配置は、図1および図2参照）
5. 積み木は木製である。（形と寸法は、図3参照）
6. ボールは、キッズテニス用のスポンジボール（直径 70 mm YONEX 製）である。
7. 搬送先は、ピット1（青色の板）とその上に置かれたピット2（円筒）、リサイクル建造ベッド（円形の台）で、それらは互いに固定されていない。（形と寸法は、図4参照）
8. 電源（交流 100V）は、競技台より 1 m 離れた場所に置かれた 1 m × 1 m の台（ベニヤ板）の上に設置してある電源リールが使用できる。（1 チームにつき、2 口使用できる。）

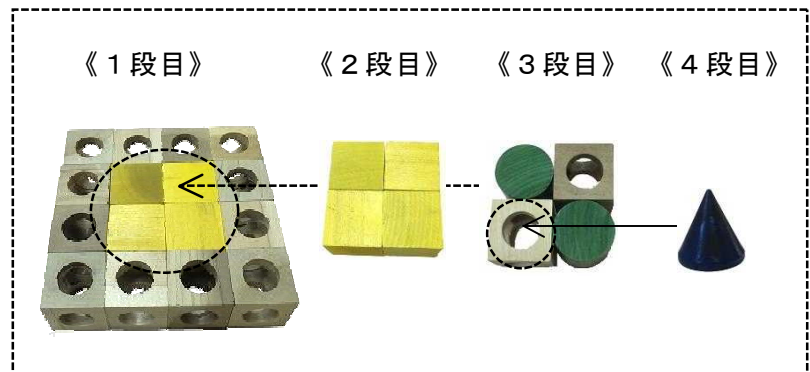
図2. アイテムの積み方・組み立て方

【資源の山A】



スタートから見た積み方

《積み方》

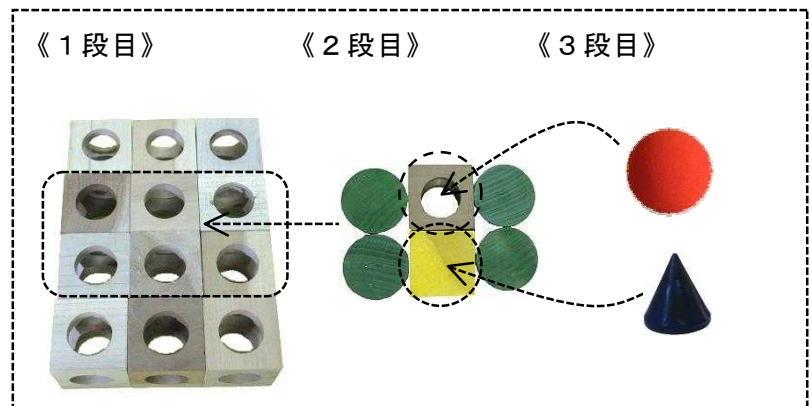


【資源の山B】



スタートから見た積み方

《積み方》



【煙突】



《組み立て方》

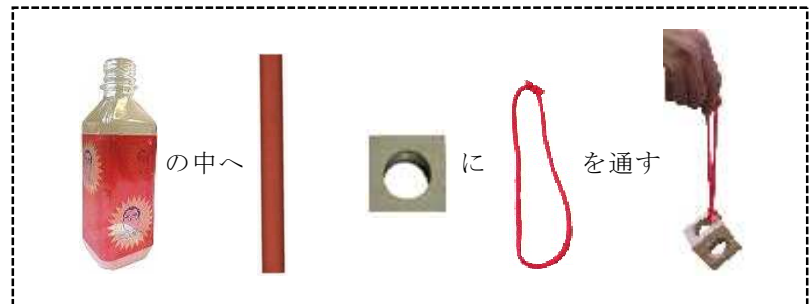
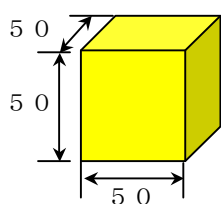
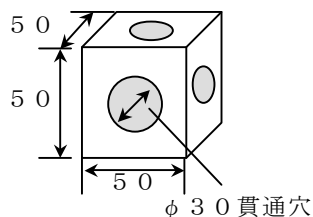


図3. アイテムの外形と寸法・重量 単位〔mm〕

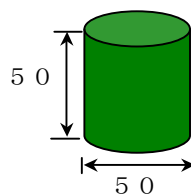
黄色ブロック
(重量: 約 65 ㌾)



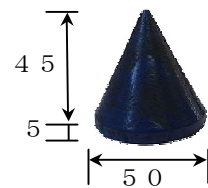
無色穴あきブロック
(重量: 約 35 ㌾)



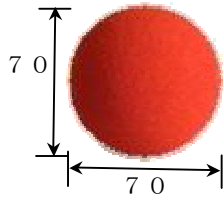
緑色円柱
(重量: 約 50 ㌾)



紺色コーン
(重量: 約 30 ㌾)



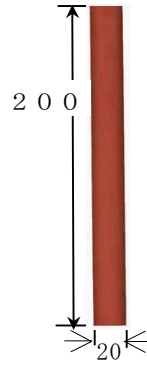
赤色スポンジボール
(重量：約 20 g)



ペットボトル
(約 19 g)



赤色丸棒
(約 26 g)



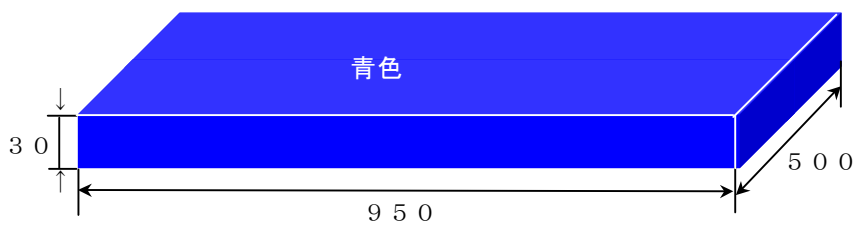
赤色紐
(手芸用カラー紐 5 mm幅)



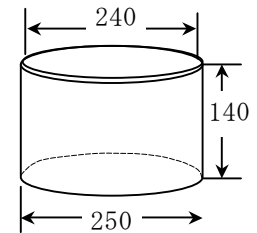
直径 151 mm の筒
に紐を巻きつけ
結んだもの

図 4. 搬送先と障害物の外形 単位 [mm]

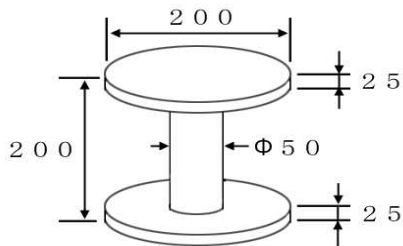
【ピット 1】 (重量：4,700 g)



【ピット 2】



【リサイクル建造ベッド】

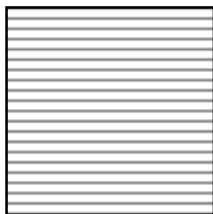


円板材質：パーティクルボード
軸の材質：ホウの木

アクリル製円筒

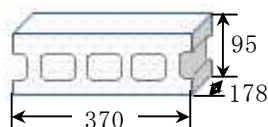
厚さ 5 mm の透明アクリル製
外径 250 mm、内径 240 mm
高さ 140 mm

【障害物】



プラダンシート

厚さ 5 mm、915×915 mm の
プラスチックダンボール



発泡スチロール製ブロック
横幅 370 mm、奥行 178 mm
高さ 95 mm

